

平成25年第5回高山市議会定例会 一 般 質 問

◎一般質問の順序

月 日	議 員 名	会 派 名	ページ
12月9日(月)	1. 倉田博之 議員	新 風 会	1
	2. 木本新一 議員	新 風 会	2
	3. 橋本正彦 議員	新 風 会	3
	4. 谷澤政司 議員	新 風 会	4
	5. 松山篤夫 議員	無 会 派	5
	6. 若山加代子 議員	無 会 派	7
12月10日(火)	1. 山腰恵一 議員	高山市議会公明党	8
	2. 中箴博之 議員	高山市議会公明党	9
	3. 渡辺甚一 議員	高山市政クラブ	10
	4. 溝端甚一郎 議員	高山市政クラブ	11
	5. 松本紀史 議員	高山市政クラブ	12
12月11日(水)	1. 今井武男 議員	高山市政クラブ	13
	2. 岩垣和彦 議員	市 民 ネ ッ ト	14

◎質問時間等については以下のとおりです。

議員の質問のみで40分。質問回数は制限なし。

※ 反問に要した質問及び答弁の時間は持ち時間に含めない。

◎一般質問の内容は次のとおり通告されています。

【倉 田 博 之 議員】

1. 「一般財団法人 高山市施設振興公社」の運営について

(1) 一般財団法人へ移行のための条件「公益目的支出計画」

- ①一般財団法人への移行を選択したことについての狙いはどういったものであったのか
- ②公社保有の公益目的財産額を使い切る「公益目的支出計画」の内容はどういったものか
- ③「公益目的支出計画」の内容について、もっと詳細に市民に報告する必要はないか

(2) 「一般財団法人 高山市施設振興公社」の剰余金

- ①「一般財団法人 高山市施設振興公社」の剰余金を、もっと有効に市民サービスにつなげる活用はできないか
- ②「一般財団法人 高山市施設振興公社」の役割や機能を見直すことが必要ではないか

2. 高山市および公的な情報を扱う市以外の機関などが保有するパソコンにおける基本ソフトのサポート期限終了について

(1) 高山市および公的な情報を扱う市以外の機関などが保有するパソコンにおける基本ソフトの更新状況

- ①市におけるウィンドウズXP使用のパソコンの保有状況と更新状況は
- ②更新の方針とそれにかかる費用および予算措置は
- ③公的な情報を扱う市以外の機関が使用するパソコンについての把握と指導の方向は
- ④市保有の全パソコンにおける基本ソフト更新計画は

【木 本 新 一 議員】

1. 飛驒御嶽高地トレーニングエリアの整備について～'20年東京オリンピック開催に向けて～

(1) 推進体制の強化

- ①市の推進体制は
- ②飛驒御嶽高原ナショナル高地トレーニングエリア推進協議会の役割は
- ③推進の方向性は

(2) アクセス道路の整備

- ①国道361号改良は
- ②県道御岳山・朝日線改良は
- ③市道ソクボ線改良は

(3) 施設整備の充実

- ①飛驒御嶽尚子ボルダーロードは
- ②日和田ハイランド陸上競技場は
- ③宿泊施設は
- ④御岳自然休養林胡桃島キャンプ場コテージは
- ⑤情報通信環境は
- ⑥飛驒高山御嶽トレーニングセンターは

2. スポーツ振興について

(1) 第四次スポーツ振興基本計画の策定

- ①計画策定の取り組み状況は
- ②スポーツ基本計画との関連は
- ③政策目標は
- ④早期の施設整備を
- ⑤施設整備計画は
- ⑥観光都市とスポーツ振興は

【橋 本 正 彦 議員】

1. 地方分権一括法施行後の現状と総合計画策定にあたっての基本的考えについて

(1) 高山市の変化と今後の方向

①合併、総合計画の策定、高山市の今後の方向は

2. 人材育成に関する課題について

(1) 専門性と創造性の育成

①職員の専門性と創造性高揚のための人材育成は

3. 指定管理者制度の基本的対応について

(1) 指定管理者公募等に伴う基本事項

①随時、現状に合った基本事項の改正はなされているか

②施設の性格を勘案した期間延長の考えは

③「管理に要する経費」の考え方は

- ・基礎収入額の基本的算出方法とルールは
- ・「指定管理者の要因」とは
- ・「不測の事態」とは
- ・「基本事項」に対する問題、課題は
- ・赤字の施設に対する市の対応は
- ・備品購入管理の協議状況は
- ・「利用満足度調査」の指定時の反映は

【谷 澤 政 司 議員】

1. 重症心身障がい児・者へ新規の支援策について

(1) 行政の支援拡充策

- ①現状はどのように推移しているのか及び高山市の取り組み状況は
- ②施設整備や相談支援などに新しく高山市の取り組みが必要だが

2. 高山市の伝統構法木造建築物について

(1) 古民家など歴史的木造建築物景観の保全とまちづくり

- ①川東地区城下町における町並み保全への取り組みは
- ②耐震性能などに実大実験で評価を得ている伝統構法木造建築物の保全や推進の取り組みは
- ③重要伝統的建造物群保存地区の防災（火災など）計画等の取り組みは
- ④「飛驒の匠」棟梁・左官などの技術継承の取り組みは
- ⑤飛驒高山伝統構法木造建築物研究会との連携は

3. 土砂災害防止法について

(1) 大地震や集中豪雨など想定外の災害への対応

- ①避難所の見直しを含めた新規ハザードマップの作成及び市民への配布はいつ頃か
- ②市民の防災意識の向上視点から新規ハザードマップを有効活用できるよう、どう取り組むか
- ③北山周辺町内会から早期に急傾斜地崩壊対策工事の要望が提出されているが

【松 山 篤 夫 議員】

1. 男女共同参画社会の構築について

(1) 女性職員の管理職登用の状況

- ①市役所においては何が問題で女性管理職員が少ないのか
- ②女性管理職の育成計画をどのように考えているのか

(2) 男性職員の育児休暇の状況

- ①市役所男性職員の育児休暇取得率は改善されているのか

(3) 社会意識の変革状況

- ①男女共同参画問題に関する市民等への意識調査結果と市職員に対する研修や意識調査の実施状況は

(4) ワーク・ライフ・バランスの推進

- ①「正社員・パート間の転換制度」に対する見解は

2. 自然遺産の保全について

(1) 「清流を守る条例」の制定

- ①循環型の地域社会をつくるためにも「清流を守る条例」が必要と思われるが、市の見解は

(2) 河川水質検査のあり方

- ①清流の度合いを確認しPRする方法は

3. 観光戦略について

(1) 和食観光の推進

- ①外国人観光客に高山の和食文化を楽しんでもらうためにどのような戦略を考えているのか

(2) 更なる海外誘客戦略

- ①オリンピックに訪れる外国人観光客に対する市の誘客活動の基本戦略は
- ②市内産の食材のフランスへの売り込み状況は
- ③酒蔵巡りをワイナリー巡りのような形で売り込めないか
- ④フランスの中央紙への宣伝広告掲載の考えは
- ⑤フランス以外のヨーロッパにおいてマーケットとしてどの国を考えているのか
- ⑥10月に訪れた東南アジア諸国におけるトップセールスの感触と成果、また今後の展望は
- ⑦昇龍道プロジェクトの活用策は

【若山加代子 議員】

1. 低所得世帯への支援について

(1) 福祉灯油制度の実施

- ①冬期に入って灯油価格が上昇している。市民の健康維持のためにも灯油券を発行すべきでは

2. 高山市平和の日と憲法について

(1) 「高山市平和の日」の周知と平和意識の醸成

- ①市民に平和への願いと感謝の気持ちが浸透するために、どのような取り組みを考えているのか
- ②市内にはそれぞれの立場で平和を願う活動をしている団体があるが、そうした団体とはどのように連携していくのか

(2) 憲法第9条と「高山市平和の日」

- ①「平和の日」を制定した市の市長としての考えは

3. 国保事業について

(1) 国保事業の現状と国保料引き上げ

- ①国保料引き上げの方向性が示されているが、その要因となっているのは
- ②一般会計からの繰り入れをしてでも、加入者への保険料負担増を抑えるべきでないか

(2) 医療費上昇を抑えるための取り組み

- ①市民の健康維持のための取り組みの強化が必要ではないか

4. 市民生活の安全・安心の確保について

(1) 北山の防空壕

- ①市の防空壕調査はどのように行われたのか
- ②安全は確認されたのか

【山 腰 恵 一 議員】

1. 再資源化の取り組みについて

(1) 使用済小型家電のリサイクルの推進

- ①使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法制度を踏まえどのように検討されているか
- ②本市にあった、品目の選定や回収方法についての考えは
- ③環境省のリサイクルシステム構築実証事業（市町村提案型）に応募する考えはないか

2. 災害時の支援対策について

(1) 災害時要援護者の避難対策

- ①災害時要援護者の名簿整備の進捗状況と今後の推進については
- ②情報共有による個人情報の秘密保持をどうとらえているか
- ③個別支援計画の策定方法と進捗状況は
- ④福祉避難所の指定条件とそれを満たす施設は
- ⑤福祉避難所の検討状況は

3. 行政情報発信について

(1) ソーシャルメディアを活用した情報発信

- ①外国人観光客への「フェイスブック」活用による観光情報発信の効果は
- ②日本語による「行政・観光」情報発信のための「フェイスブック」導入の考えは
- ③自治体運営型による販路拡大のためのネット販売を取り入れてはどうか

4. 教育について

(1) 小中学校の土曜授業

- ①土曜授業を行うことのメリットとデメリットは
- ②土曜授業に対する教育長の考えは

【中 箴 博 之 議員】

1. 新年度の予算編成について

(1) 予算編成過程と市長の方針

- ①市長が具体的な方針や思いを示してから担当部局が予算編成に向かうのが本来のあり方では
- ②新年度予算に対する市長の思いや決意は

(2) 国の動きへの対応

- ①消費増税による市財政への影響は
- ②国の5.5兆円規模の経済対策に呼応した取り組みは

2. 地域を支えるしくみについて

(1) 民生児童委員

- ①一斉改選の状況は
- ②民生委員を取り巻く課題の認識は
- ③行政のバックアップの考えは
- ④制度のあり方の再確認が必要では

3. ICT活用について

(1) クラウド型情報システム

- ①行政情報システムにおける導入のメリットと活用の展開は
- ②水道事業におけるクラウドの活用は

(2) 地理情報システムの活用

- ①全庁的な情報政策のなかで活用すべきでは

(3) Wi-Fiスポットの整備

- ①市内での現状把握と海外戦略における整備の方針は
- ②防災も含めた幅広い視点で公共施設に整備を進めるべきでは
- ③民間への整備促進策も必要では

【渡 辺 甚 一 議員】

1. 農業政策について

(1) 有害鳥獣肉の利用

①処理場施設補助体制はできないか

(2) 元気な農業産地構造改革支援事業

①高山市への影響は

2. 市営住宅について

(1) 市営住宅に入居しやすい環境整備

①市営住宅の種類と入居資格はどうなのか

②入居基準は緩和できないのか

③地域にあった入居しやすい市営住宅にできないのか

3. 中山公園野球場について

(1) 中山公園野球場の整備についての考え方

①球場の利用状況はどうか

②大規模な改修が必要ではないか

③駐車場が狭く周辺を含めて整備できないか

【溝端 甚一郎 議員】

1. 地域審議会について

(1) 8年間の検証

- ①市長として8年間の総括は
- ②審議結果がどのように活性化につながったか

(2) 地域審議会（委員）の立場からの検証

- ①将来を見据えた提案ができなかったのはなぜか
- ②議論が公開されなかったのはなぜか
- ③幅の広い委員の人選ができなかったのはなぜか
- ④現地視察を踏まえた議論ができなかったのはなぜか

(3) 地域（住民）の立場からの検証

- ①「地域審議会だより」は何回発行されたのか
- ②地域審議会の意義や取り組み、審議内容を知らないのはなぜか

(4) 行政の立場からの検証

- ①評価点は何点だと考えるか
- ②審議内容を周知する指導ができなかったのはなぜか
- ③中間に検証はされなかったのか

(5) 今後の方針

- ①新しいまちづくりにどのように活かすのか

2. ゴミ対策について

(1) 久々野地区の事例

- ①同様の事例で困っているのは何か所か
- ②いつまでに処理すると回答があったのか
- ③改善されないときの指導強化方法は
- ④条例制定ができないのか

【松 本 紀 史 議員】

1. 将来の人口減と若者対策について

(1) 少子化対策

- ①「少子化危機突破のための緊急対策」として掲げられている「妊娠、出産等支援」について、市はどう取り組んでいくのか

(2) 若者定住促進

- ①若者の定住促進に向けた「まちの魅力づくり」にどのように取り組んでいくのか
- ②地元出身大学生等へのアンケート調査の実施状況は
- ③第八次総合計画策定における施策形成への意気込みは

2. 「健康たかやま21（第2次）」について

(1) 健康寿命の延伸

- ①「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」通称「ロコモ」度の予備軍を含めての市民調査の考えは
- ②健康寿命の延伸につなげるため、施設等の活用とPRはどのように行うのか

【今井武男議員】

1. 農業強化策について

(1) 畜産振興ビジョン

- ①畜産農家の家畜排泄物を集約した官民共同の総合堆肥生産の考えは
- ②肥料利用者農家と連携した良質有機肥料の提供はできないか
- ③安定的な畜産経営に向けた獣医師のあり方は

(2) 国の減反政策の廃止に伴う対応

- ①国の農業活性化策に減反廃止が明記されることについて、高山市としてどのような考えをもっているか

(3) 鳥獣被害対策

- ①狩猟期以外における最新の捕獲状況はどのようになっているのか
- ②国における農作物被害防止対策事業に対する高山市の対応は
- ③国の鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業費による影響は
- ④高山市の鳥獣被害報奨金単価は適正なものか

【岩 垣 和 彦 議員】

1. エネルギー政策について

(1) 奥飛驒温泉郷中尾の地熱発電施設の現状

- ①稼働時期と発電能力は
- ②事業会社と高山市は、どう関わりを持つのか
- ③周辺地域との調整について、市はどう役割を果たすのか

(2) 水力発電

- ①市内の発電施設による供給発電量と、市内での消費電力量は
- ②国に対し電源立地地域対策交付金の見直しを求める取り組みは
- ③この交付金の使途に対する考えは

2. 市町村合併の効果と検証について

(1) 合併から9年を振り返る

- ①財政指標の向上は、市民生活にどう反映されてきたのか
- ②行政改革は、市民の利益に繋がったのか
- ③経済の低迷・産業構造の変化・少子高齢化・人口減少がもたらした影響をどう考えるか
- ④合併以降、地域の支え合いやコミュニティーは弱体化していないか
- ⑤市長は、合併をどう評価しているのか